



かわごえ 議会だより



川越市マスコットキャラクターときも

整備が進む笠幡駅周辺



運行区域を拡大するデマンド型交通



平成31年
第1回定例会

平成31年度一般会計予算を可決

川越駅東口駅前広場（ペDESTリアンデッキ）改修工事請負契約を可決

定例会の経過

<2月>

- 21日 議案35件上程
- 26日 代表質疑
- 27日 議案質疑
- 28日 議案質疑

<3月>

- 4日 一般質問
- 5日 一般質問

- 6日 一般質問
- 7日 一般質問 議案3件上程
議員提出議案1件採決
- 12日 4 常任委員会
- 18日 特別委員会
- 25日 議案38件
人事案件2件 採決

目次

市長提出議案	(2)~(3)
議決結果一覧表	(4)
代表・議案質疑	(5)~(10)
討 論	(10)
一 般 質 問	(11)~(15)
議 会 情 報	(15)~(16)
議場コンサート	(16)

印鑑条例の一部改正

○改正の趣旨

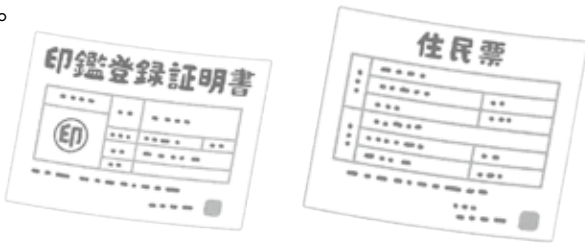
自動交付機を廃止することに伴い、川越市印鑑条例の一部を改正しようとするものです。

○改正の内容

自動交付機により印鑑登録証明書の交付を受けるための規定を削除するとともに、その他所要の規定の整備をしようとするものです。

○施行期日

平成31年12月28日としようとするものです。



平成30年度一般会計補正予算

国の平成30年度補正予算（第1号、第2号）関連事業に対応し、予算の補正措置を講じようとするものです。

【主な事業】

○プレミアム付商品券事業

低所得者・子育て世帯主向けにプレミアム付商品券を発行するための準備を行うもの。

○川越駅南大塚線

川越駅南大塚線の道路改築工事等を行うもの。

○防災行政無線デジタル化整備

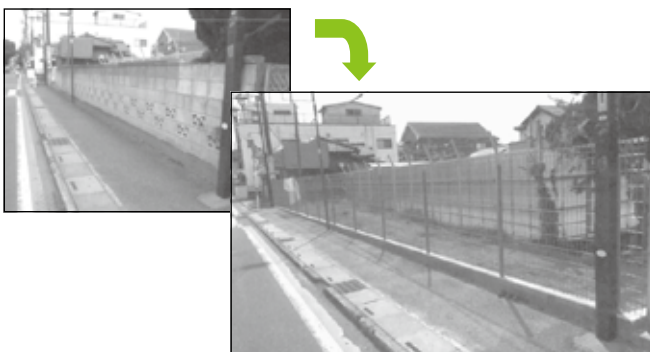
防災行政無線のデジタル化整備を行うもの。

○小学校・中学校施設整備

ブロック塀等の安全対策を行うもの。

○小学校・中学校大規模改造

校舎外壁改修・屋上防水・トイレ改修を行うもの。



安全対策を講じた小学校の塀



40件の市長提出議案を審議しました。各議案への質疑については、5～10ページを、討論は、10ページをご覧ください。採決の結果は4ページの議決結果一覧表をご覧ください。

市長提出議案

川越駅東口駅前広場改修工事請負契約

○工事名 川越駅東口駅前広場（ペDESTロリアンデッキ）改修工事

○工事場所 川越市脇田町地内

○工事内容 面積 1,600㎡
(1)デッキ修繕工 一式
(2)デッキ改修工 一式

○契約の方法 一般競争入札

○契約の金額 985,608,000円

○契約の相手方 戸田・初雁特定建設工事共同企業体

○工期 本契約締結の日から平成33年2月26日まで



川越駅東口ペDESTロリアンデッキ

和解について

○概要

平成24年1月5日に、発生した市内中学生傷害事件について、平成29年7月10日に東京高等裁判所において成立した和解に基づき、川越市が支払った解決金のうち金274万1880円に関し、加害者らに対して支払いを求めようとするものです。

平成31年度一般会計予算

- ・平成31年度予算では、子育て支援や教育環境の充実とともに、新たな魅力の創出や安全・安心なまちづくりに取り組みます。
- ・平成31年度一般会計予算は、1115億5千万円（対前年度比19億3千万円減）。
- ・特別会計と合わせた予算総額は、1942億542万6千円。
- ・第四次川越市総合計画や川越市まち・ひと・しごと創生総合戦略を踏まえ、積極的に推進する4つの施策別に掲載しました。
- ・各施策の主な事業は、次のとおりです。

1 子どもを安心して産み、育てることができるまちづくり

◇子育て環境の整備充実【18億2257万2千円】

- ①民間保育所等整備
- ②南古谷保育園新園舎整備
- ③学童保育室整備
- ④児童発達支援センター運営管理

◇教育環境の充実【4807万1千円】

- ①統合型校務支援システム導入
- ②あけぼの・ひかり児童園の旧園舎活用
- ③市立川越高等学校空調設備改修

2 魅力を高め、活力を生み出すまちづくり

◇笠幡駅周辺整備【1億8244万3千円】

◇市内循環線整備（脇田町地内）【4000万円】

◇歴史的地区環境整備街路（歴みち）の推進【8020万3千円】

- ①立門前線整備
- ②喜多院外堀通り線整備

◇外国人観光客受入環境の充実【1665万8千円】

- ①高沢橋トイレ改修
- ②公衆無線LAN整備
- ③ボランティアガイド育成

◇公共施設の長寿命化の推進【6億7421万円】

- ①東清掃センター大規模改修
- ②武道館耐震改修
- ③総合福祉センター（オアシス）空調設備改修
- ④芳野台南公園テニスコート改修

◇美術館特別展の開催【2811万円】



3 人と人がつながり、安心して暮らせるまちづくり

◇デマンド型交通事業【2492万3千円】

◇風しんの感染拡大防止のための対策【7047万7千円】

- ①成人男性の風しん抗体検査・予防接種
- ②妊娠を希望する女性等への風しん予防接種

◇ブロック塀撤去補助【500万円】

◇雨水対策関連事業【1億9275万円】

- ①久保川改修
- ②下小坂樋管周辺内水対策

4 地方創生、オリンピックに向けた取り組み

◇子育て安心施設建設に係る用地取得／建設工事【7億4854万円／9290万円】

◇グリーンツーリズム拠点の整備【9700万円】

- ①農業ふれあいセンター改修実施設計
- ②鴨田ふれあい農園整備工事

◇オリンピック関連事業の推進【7820万3千円】

- ①大会機運醸成事業
- ②オリンピックコンサート
- ③市道0074号線整備

その他

◇初雁公園基本設計【923万9千円】

市制施行100周年に向け、川越城址に位置する初雁公園について、歴史的遺産を活用した歴史拠点、観光拠点として整備を推進する。

議案議決結果一覧表

●全員一致で可決した議案

議案番号	議案名	議案番号	議案名
議員提出議案1	川越市議会ハラスメント根絶条例	議案 18	川越市道路線の廃止（道路機能の喪失）
議案 2	川越市民生委員定数条例の一部を改正する条例	議案 19	川越市道路線の認定（開発行為）
議案 3	川越市介護医療院の人員、施設及び設備並びに運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	議案 21	平成30年度川越市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）
議案 6	川越都市計画事業中央通り沿道街区土地区画整理事業施行規程を廃止する条例	議案 22	平成30年度川越市介護保険事業特別会計補正予算（第2号）
議案 10	川越市川越都市計画下水道事業受益者負担に関する条例の一部を改正する条例	議案 23	平成30年度川越市水道事業会計補正予算（第3号）
議案 11	川越市公共下水道事業分担金条例の一部を改正する条例	議案 24	平成30年度川越市公共下水道事業会計補正予算（第3号）
議案 12	包括外部監査契約	議案 28	平成31年度川越市歯科診療事業特別会計予算
議案 13	脇田歩道橋耐震補強工事（下部工）請負契約	議案 30	平成31年度川越市母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計予算
議案 35	川越駅東口駅前広場（ペDESTリアンデッキ）改修工事請負契約	議案 36	川越市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例
議案 14	権利の放棄	議案 37	川越市児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
議案 15	権利の放棄	議案 38	和解について
議案 16	川越市道路線の認定（区画整理）	同意 1	教育委員会教育長の任命につき同意を求めること （新保正俊氏）
議案 17	川越市道路線の廃止（区画整理）	同意 2	教育委員会委員の任命につき同意を求めること （嶋野道弘氏）

*議長は採決に加わっておりません。 *欠席…1人（議員提出議案1を除く）

●賛否が分かれた議案

○……賛成 ×……反対 △……退席

議案番号	議案名	議決結果	会派等の賛否							
			自由民主党	公明党	日本共産党	やまぶき会	政晴会	市民フォーラム	立憲・国民	無所属の会
			※1 11人	6人	5人	※2 3人	3人	3人	2人	2人
議案 1	川越市印鑑条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	×	○	○	○	○	○
議案 4	川越駅東口公共地下駐車場条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	×	○	○	○	○	○
議案 5	川越市農業集落排水処理施設条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	×	○	○	○	○	○
議案 7	川越市ホテル等建築適正化条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	×	○	○	○	○	○
議案 8	川越市水道事業給水条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	×	○	○	○	○	○
議案 9	川越市下水道条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	×	○	○	○	○	○
議案 20	平成30年度川越市一般会計補正予算（第5号）	原案可決	○	○	×	○	○	○	○	○
議案 25	平成31年度川越市一般会計予算	原案可決	○	○	×	○	○	○	○	○
議案 26	平成31年度川越市国民健康保険事業特別会計予算	原案可決	○	○	×	○	○	○	○	○
議案 27	平成31年度川越市後期高齢者医療事業特別会計予算	原案可決	○	○	×	○	○	○	○	○
議案 29	平成31年度川越市介護保険事業特別会計予算	原案可決	○	○	×	○	○	○	○	○
議案 31	平成31年度川越市川越駅東口公共地下駐車場事業特別会計予算	原案可決	○	○	×	○	○	○	○	○
議案 32	平成31年度川越市農業集落排水事業特別会計予算	原案可決	○	○	×	○	○	○	○	○
議案 33	平成31年度川越市水道事業会計予算	原案可決	○	○	×	○	○	○	○	○
議案 34	平成31年度川越市公共下水道事業会計予算	原案可決	○	○	×	○	○	○	○	○

*議長は採決に加わっておりません *欠席…1人
 ※1…3月14日付で議員が入会したため、10人から11人に変更となりました。
 ※2…3月14日付で議員が退会したため、4人から3人に変更となりました。

会派変更のお知らせ
 3月14日、小高浩行議員がやまぶき会から退会し、自由民主党川越市議団に入会しました。

本会議における

代表質疑・議案質疑

【質疑をした会派名】

今定例会では延べ31名の議員が質疑を行いました。

【インターネット録画放送】

川越市議会ホームページで
ご覧になれます。

【今定例会の会議録】

議会議事録ホームページ、
または図書館等で
5月下旬頃から閲覧できます。

等
の閲覧

【閲覧場所】
図書館／市民センター／議事
事務局／情報公開窓口（東庁舎）

代表質疑

市政・教育行政方針について

【自由民主党】（公明党）【市民フォーラム】（日本共産党）
【やまぶき会】（政晴会）【無所属の会】（立憲・国民）

【問】新たな時代の節目に当たり市政運営の抱負は。

【答】新たな変革の波への対応を着実に進めるとともに、先人から引き継がれた川越の伝統を守り、全力で市政運営に取り組んでいきたい。

【問】消費税率引き上げによる市政の影響への対応は。

【答】平成31年度予算は、一般会計および特別会計における経費で消費税率引

向上を図る効果がある
と考える。

.....

【問】南古谷駅北口開設までのスケジュールを伺う。

【答】早期の北口開設に向け、JR東日本と協議を継続している。協議が整った後、基本設計および実施設計を経て整備工事となるが、新河岸駅の事例では約6カ年を要している。

【問】川越工業団地等、既存の工業団地の拡充について、市の考えは。

【答】既存工業団地の拡張は、スピーディかつ低コストにできるメリットがある。川越工業団地等の拡張について、地域住民の意見や農業施策との調整を図りながら検討を進めたい。

【問】川越線複線化に向けた地元市長としての考えは。

【答】定住者を増やす観点からも利便性向上は重要で、荒川鉄橋架け替えは複線化の絶好の機会と考える。JR東日本に積極的に働き掛けるなど、実現に向け鋭意取り組んでいく。

【問】送迎保育ステーションの導入において、現場の声をどのように考えているのか。

【答】先進地視察や、保護者等へのニーズ調査を行った。今後は、子育て世代の声や民間事業者のノウハウを取り入れていく。

【問】高齢者の生きがいにおいて何が重要だと考えているのか。

【答】地域で支え合えるまちづくりを進めていくことが、高齢者の生きがいづくりの観点から、大変重要なことである。

【問】市民サービスを向上させるために、十分な職員数を確保すべきと考えるが、市長の考えを伺う。

【答】効率的に組織運営を行うっていくには、業務の効率化を図りつつ、新たな業務や行政需要が増大した部署に必要な人員配置を行い、市民サービスの向上に努める必要がある。

【問】新年度、待機児童解消が図られるのか伺う。

【答】計画に基づく保育の定

員数確保により、平成32年度当初に解消を見込む。開創設される店舗リフォーム補助の概要を伺う。

【答】市内で小売業や飲食業などを営む小規模店舗等が、事業承継と合わせ店舗リフォームを行う場合、補助率3分の1、40万円を上限に検討している。

【問】特別支援学級の充実について伺う。

【答】小学校2校と中学校1校で新設、小学校3校と中学校2校で増設、小学校3校と中学校3校で学級数が増加する。今後も全校設置に向けて努める。

【問】学童保育室の増築等の予定を伺う。

【答】余裕教室を学童保育室に転用する改修、高階北学童のトイレ改修、大東西学童の新たなプレハブのリースを予定している。

【問】災害時のメール送信無料アプリ等の導入を伺う。

【答】災害時に被災した現場にいる市民からの通報は、情報収集の迅速化を図る上でも有効であると考え

る。情報整理の在り方等の課題を含め、調査、研究していきたい。

【問】初雁球場の移転までのメンテナンスを伺う。

【答】移転を見据えると大規模な修繕は困難であるが、新たな野球場の完成まではある程度の期間が必要で、市民に安全・安心に利用してもらうため、今までと同様、必要なメンテナンスを実施していく。

【問】小学生の学力向上プログラムの見直しを伺う。

【答】各種調査結果では、国語の読解力等に課題が見られるため、授業改善に取り組み、言語活動の充実、読解力の向上に努め、その内容についてプラン改定に努めていきたい。

【問】子育てしたいまちにするために、保育施策以外で必要と考える施策は。

【答】子育てと就労の両立支援、相談体制や学習・教育環境の充実など、安心して子育てができる環境づくりに努めたい。

岡田 岡田の世代が75歳以上となる2025年を見据えた対応とは何か。

岡田 直接的な高齢者施策以外にも、さまざまな施策が密接に関係していると認識の下、あらゆる世代が快適で安心できる川越づくりを進めたい。

岡田 岡田谷地区東側の荒川調節池計画は、地域の安全安心にさまざまな影響があると考えるが、市長の認識は。

岡田 計画に併せ、安全安心につながる周辺対策について国土交通省と調整していきたい。今後も治水安全度の向上が図られるよう強く働き掛けていく。

岡田 少子高齢化の進展により今後さらに厳しい財政状況が予想されるが、今後の財政見通しはどうなっているのか。

岡田 歳入は、総人口の減少に加え、年少人口および生産年齢人口の減少が見込まれていることから、歳入の根幹をなす市税の大幅な増を見込むことは

難しいと考える。

歳出は、少子高齢化の進展に伴う扶助費や繰出金の増加、さらには大規模建設事業の実施に伴う公債費の増加が見込まれる。

このような状況を踏まえると、本市の財政状況は一層厳しさが増していくものと考ええる。

岡田 市長が目標とする川越のまちづくりは、どの程度達成できたのか？

岡田 「住むことに誇りを持ち、住んでよかつたと思えるまち 川越」を目指して進めてきた施策には、いまだ実現半ばのものもある。川越をより良いまちとしていくことにゴールはなく、今後とも全力で取り組んでいきたい。

岡田 第二次教育振興基本計画が実現した時の姿について教育長に伺いたい。
岡田 「生きる力と学びを育む川越市の教育」の実現、特に「志高く、意欲を持って学ぶ子どもの姿」の実現に、ひいては第四次

川越市総合計画の教育・文化・スポーツ分野の基本目標「歴史と文化を感じながら学びあい、豊かな心を育むまち」の実現、特に「地域や世代間のつながりが広がった姿」に資するものと考ええる。

議案第1号 印鑑条例の一部改正

〔公明党 日本共産党〕

岡田 本庁舎とアトレ内の南連絡所、この2カ所にある自動交付機を廃止しなければならぬ理由は？

岡田 住民基本台帳システムのメーカー変更に伴い、他社製品との連携は技術的に不可能であり、自動交付機の稼働ができないこと、システムを動かすOSのサポートが平成32年1月で終了することに

より廃止するものである。
岡田 自動交付機の廃止で、窓口業務が増えると思うが、今後どのように対応するのか？

岡田 市民課と南連絡所の混雑が予想されることから、市民センターの案内やコンビニ交付について説明をするのと同時に、広報川越等を通じて広く周知していく。また、印鑑登

な心を育むまち」の実現、特に「地域や世代間のつながりが広がった姿」に資するものと考ええる。

議案第2号 民生委員定数条例の一部改正

〔やまぶき会〕

岡田 欠員があると聞くと、定数を増やす理由を問う。

岡田 欠員が生じているところではあるが、前回の一斉改選から市全体では約4千世帯増加していること等から、各地区の民生委員協議会の増員・減員の要望等を踏まえ、世帯数の増加、高齢者世帯の割合、民生委員1人当たりの担当世帯数の状況を

加味し、定数の増員を図るものではない。
岡田 消費税法等の一部改正により、平成31年10月1日から消費税が8%から10%へ引き上げられる。引き上げ分の水道料金への転嫁を適正に行うための条例改正をしようとする

ら、窓口サービスの向上を図っていくことも必要であると考えている。

議案第8号 水道事業給水条例の一部改正

〔日本共産党〕

岡田 消費税法等の一部改正により、平成31年10月1日から消費税が8%から10%へ引き上げられる。引き上げ分の水道料金への転嫁を適正に行うための条例改正をしようとする

るものである。
岡田 市民の経済状況は、調によると、本市の個人市民税所得割の平成30年度の納税義務者数は平成26年度より5.2%増加、1人当たりの所得額は平

成26年度より3・0%増
加している。

円消費税10%へ増税予定
だが、過去に増税された
ことでの市民への影響は、
大きな変動はない。

円平成元年の消費税法施
行以来、段階的に税率が
引き上げられる中で、相



議案第10号

川越都市計画下水道事業受益者負担条例の一部改正

【公明党】

円新たな負担区の単位負
担金額を決定した経緯を
伺う。

円川越市上下水道事業経
営審議会に諮問し5回の
審議を重ねた結果、平成
30年11月に答申を受けて
いる。答申内容を踏まえ、
新たな負担区の受益者負
担金の土地1㎡当たりの
単位負担金額を930円
とするものである。

議案第13号

脇田歩道橋耐震補強工事（下部工）請負契約

【公明党】

円今回の耐震補強工事を
行う事での効果は、
円東日本大震災などの大
規模地震に対しても橋脚

の被害が最小限に抑えら
れることから、歩道橋の
利用者の安全性に加えて、
その下の緊急輸送道路の
通行や鉄道の運行が確保
される。これらによって、
地震時の安全性だけでなく、
地震後の救援活動や
復旧活動などにも寄与す
るものである。

円歩行者への安全対策は、

円通行エリアと作業ヤ
ードを仮囲いなどで明確に
区分することや、安全な
通行エリアへ誘導する交



議案第35号

川越駅東口駅前広場（ペDESTロ アデッキ）改修工事請負契約

【公明党】

円入札1回目不調とのこ
とだが、その理由をどう
考えるか。

円調査の結果を踏まえる
と、施工場所の条件が見
合わないことや配置技術
者が足りないことが主な
理由と考えられる。

円通行するエリアの歩行
者等の安全の確保につい
ての対応は、
円案内看板や仮囲い等で

施工業者相互の協力が図
られるよう連絡調整を密
に行い、安全確保に十分
配慮していきたい。

議案第14号

権利の放棄

【公明党】

円今回の、債権を放棄する
市営住宅使用料の滞納額
の内容は？
円平成3年11月分から平
成11年3月分までの89カ
月分270万3600円
である。

円債権を放棄しなければ
ならない理由は？
円相手方が生活保護法に
よる保護を受給している
ことおよび高齢のため今
後の資力の回復が困難と
見込まれることから、徴
収ができないと判断し、
やむを得ず権利の放棄を
するものである。

議案第15号

権利の放棄

【公明党】

円放棄する水道料金債権
はいつのもものなか伺う。
円相手方の法人が営業し
ていた3店舗で、平成19
年の合計13期分である。

円議会の議決により権利
放棄を行う必要のある債
権は他にあるか伺う。
円議会の議決により権利
放棄を行う必要のある50
万円を超える債権は3件
確認しており、現在、再
調査を進めている。権利
放棄が必要と判明した際
は、改めて議会の議決を
（次ページへ）

求めていく。
【問今後、別途管理している水道料金債権をどのように削減していくのか伺う。】

【答】今後は債権管理条例等に基づき、新たに別途管

議案第20号 平成30年度一般会計補正予算

【やまぶき会】**二公明党**

【問小・中学校施設整備事業の内容を問う。】

【答】施工図面等により安全

確認ができない既存のブ

ロック塀をすべて撤去し、

金属製のフェンス等に変

更するブロック塀改修工

事を行う。中学校は他に、

昨年の台風第24号により

被害を受けた防球ネット

改修工事を行う。

【問小・中学校大規模改造

事業の内容を問う。】

【答】大規模改造工事として、

小学校2校、中学校1校

で、外壁改修および屋上

防水改修を行う。

トイレ改修工事として、

小学校2校各1系統、中

学校1校1系統で、床の

乾式化、便器の洋式化、

福原地区に被害が集中し

理債権は生じないようにし、また、平成31年度以降、債権管理体制を強化し、累積している債権の適正管理に努めることにより、削減を図っていく。

照明のLED化、バリアフリー化、配管の交換等を行う。
.....
【問平成30年台風第24号による農業用施設被害の概要について伺う。】

【答】国の補助事業である被災農業者向け経営体育成支援事業の対象となる農業被害の状況は、被害を受けた農業者数が24経営体、被害を受けた農産物の生産・加工に必要な施設等が65施設である。内訳としては農業用パイプビニールハウスが48施設で最も多く、同施設を利

用して野菜や花き等を栽培している農業者が多い福原地区に被害が集中し

ている。
【問今後の支援スケジュールについて伺う。】
【答】現在、市の提出した要望調査について県と関東農政局で協議しており、3月中に交付申請および交付決定の手続きが行わ

議案第25号 平成31年度一般会計予算

【やまぶき会】**二公明党**【自由民主党】**二立憲・国民**【市民フォーラム】**二日本共産党**【政晴会】

【問庁内での取り組みも含め、手話の普及促進を今後どのように図ろうと考

えているか。】

【答】研修等、機会を捉えて

手話の啓発に努め、ろう

者とうろう者以外の者が手

話による簡単なあいさつ

や会話ができるような川

越市を目指していきたい。

【問予算に反映された健康

で長生きしてもらうため

の具体的施策は。】

【答】老人クラブへの補助、

高齢者のサービスや集い

の場、川越市シルバー人

材センターへの補助等、

高齢者の生きがいづくり

に関連するものがある。

れる予定である。実際の補助事業は平成31年度になるものと見込んでいる。

【問市長は川合市政10年をどのように評価するか。】
【答】長年の課題であった新斎場やウエスタ川越の建設など大規模事業を実施できた。また、生活環境の改善や観光名所としての魅力向上にも努めてきた。財政面では、健全な財政運営に向け基金の積み立てを進めてきたが、大規模事業の実施に伴い市債残高が増加している。今後は、将来世代に過度な負担を残さないよう、より一層健全な財政運営に努めていきたい。
.....
【問平成31年度一般会計予算額が前年度を下回った原因に教育費の減額がある。減額となった理由は。】

【答】平成30年度で小・中学校普通教室へのエアコン設置に係る事業が完了となることに加え、小・中学校大規模改造事業に係る経費を国の補正予算に併せて平成30年度3月補正予算に前倒して計上し

た、市債発行額に留意し、経常的支出の削減や将来

たことなどによるものである。
【問本市の歳入の根幹をなす市税において、個人市民税の状況は全国的な伸びと比較してどうか。】

【答】平成31年度地方財政計画では、個人市町村民税は、平成30年度当初見込み額を3・0%上回ると見込んでいるのに対し、本市の個人市民税は、平成30年度当初予算額を3・3%上回ると見込んでいるところである。
.....
【問川合善明市長の就任時と比べ、10年たった平成31年度末の市債残高見込みはどれくらい増加するのか。】

【答】平成21年度末の市債残高894億1428万7千円に対し、平成31年度末は1019億2523万8千円となる見込みであり、125億1095万1千円増加する見込みである。
【問時間外勤務手当が前年度に比べ増加している理由は。】

【答】平成31年度地方財政計画では、個人市町村民税は、平成30年度当初見込み額を3・0%上回ると見込んでいるのに対し、本市の個人市民税は、平成30年度当初予算額を3・3%上回ると見込んでいるところである。
.....
【問川合善明市長の就任時と比べ、10年たった平成31年度末の市債残高見込みはどれくらい増加するのか。】

【答】平成21年度末の市債残高894億1428万7千円に対し、平成31年度末は1019億2523万8千円となる見込みであり、125億1095万1千円増加する見込みである。
【問時間外勤務手当が前年度に比べ増加している理由は。】



【問】時間外勤務手当の予算積算については、平成29年度の決算額、予算編成時における平成30年度の執行見込み額、平成31年度に実施される統一地方選挙等に係る選挙事務や川越駅周辺地区の都市基盤整備に係る事務等の要因を総合的に勘案して増額で予算計上したものである。

……………

【問】川越市職員定数条例に定められている職員定数と実際の職員配置数の乖離をどのように改善していく考えか。

【答】定数条例は、臨時または非常勤職員を除く常勤の職員について任用数の上限を定めている。一方、実際の職員数は、権限移譲や新規事業の他、職員

の時間外勤務の状況等に関して各部署のヒアリングを行い、行政サービスの低下を来さないよう、外部委託等の検討を加えた上で決定している。条例上の定数と実際の職員数の乖離があまりにも大

きくなることは好ましくないため、民間委託の推進の状況や会計年度任用職員制度の導入に併せて、総合的に定数の在り方について検討していく必要があるものと考えている。

……………

【問】子どもの生活実態調査をどう活用していくか。

【答】調査結果を基に、具体的な施策や実効性ある支援の検討を重ね、多くの人の意見を聴きながら、より効果的に子どもの貧困対策を展開できるように、市全体で取り組んでいく。

【問】高齢者などの交通弱者と公共交通の課題は。

【答】交通弱者の生活の足を確保する必要性は、一層高まっている。社会情勢や利用者ニーズに可能な限り応じた公共交通の運行方法等を、国や県等と連携しながら調査・研究していききたい。

【問】農業で力を入れる取り組みは。

【答】次期農業振興計画で、川越産農産物ブランド化や人・農地プランの充実

ほ場整備による農地集積、グリーンツーリズム拠点整備等を重点事業として位置付ける。

……………

【問】子供たちが授業以外でも学校でプログラミング教育に触れる環境が必要であると考えますが、どのような準備を進めるのか。

【答】クラブ活動や昼休みの時間にプログラミングを体験する場を設けるなど、児童の興味・関心に応じられるように準備する。

【問】100周年事業に向け

**議案第29号
平成31年度介護保険事業特別会計予算**
【日本共産党】

……………

【問】特別養護老人ホームの待機者数は。

【答】平成30年4月1日の本市市民の入所希望数は、492名である。

【問】平成30年度末の介護保険給付費等準備基金の状況は。

【答】平成29年度末残高に30年度積立予定額および取崩予定額を加味すると、残高見込みは約39億13

【問】の進捗状況は。

【答】基金の積み立て、寄附の周知、周年事業の実施体制等の検討を行っている。これまでに個人、団体合わせて約100万円の寄附があった。

【問】市長が100周年事業のビジョンを打ち出さな

くは寄附も集まらない。市として100周年事業で何をすべきと考えるか。

【答】100周年記念式典と、審議会の答申に基づき初雁公園を城址公園とする事業の着手を考えている。

……………

【問】基金を活用し、第8期まで待たずに保険料の引き下げはできると考えるが市長の見解は。

【答】第7期の介護保険料は基金を活用し、基準月額を100円引き下げ、残

り第8期、第9期の保険料の抑制に活用することとした。今後この考

えに基づき、第8期保険料決定の際に、保険料の上昇を抑制し被保険者の負担軽減が図られるよう、基金を活用していきたい。

議案第36号

職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部改正
【日本共産党】

……………

【問】規則については議会の議決事項とならないこととなるが、今後、改正を行う際の議会への対応はどのように考えるか。

【答】職員団体への対応については、職員団体の対応に合致したものとしたい。職員団体とはどのような対応する考えか。

【問】規則の改正を行う場合の議会への対応については、その改正内容や市としての方針等に関して適時に報告することにより、地方公務員法上の勤務条件に係る条例主義の趣旨

議案第37号

児童福祉施設の設備等の基準条例の一部改正
【市民フォーラム】

……………

【問】母子生活支援施設とはどのような施設か、何う。所した者について相談

【答】配偶者のない女子またはこれに準ずる事情にある女子およびその者の監視すべき児童を入所させて、保護するとともに、自立の促進のためにその

……………



療法を必要とする児童等および母子に、カウンセリング等の心理療法を実施し、自立の支援を行うものである。

関母子支援員の職務内容について伺う。

関母子生活支援施設で、母子の就労、家庭生活お



よび児童の養育に関する相談等、関係機関との連絡調整などの生活支援を行うものである。

議案第38号

和解について

〔政晴会〕〔日本共産党〕

関当事者が転居をした後、川越市に新たな転居先や連絡先を申告しない場合、本市はどのような対応を行うのか。

関債権者として当事者の所在の把握は重要であり、申告のない転居が明らかになった場合、速やかに所在把握に努め、適正な債権管理を実施していく。

関債権を管理する上で、ノウハウの共有が必要であると考えるが、情報の一元管理を行うためにも市全体の情報把握についての考えを伺う。

関全庁的に債権管理の適正化に取り組んでいると

で進めてきた。**関方針に対する加害者側との協議結果を伺う。**

〔合計7回の協議を実施した結果、加害元生徒3名が2741万1880

円の全額を市に支払うことを確認した。支払い方法は、加害元生徒3名が

連帯して、それぞれの両

討論

今定例会最終日に、次のような討論が行われました。

議案第25号

反対

〔日本共産党〕

消費税増税を前提にした予算。不適切な統計調査で好景気と偽っていた

が、暮らしと経済に深刻な打撃となる消費税10%

への増税は中止すべき。待機児童は市の責任で一刻も早く解消が必要。医療や介護の需要が増す中、

国保増税など市民への負担転嫁と高齢者施策の削減が際立つ。居場所や交通の確保など高齢者が暮らしていきける環境整備に向き合うべき。保育士や介護など福祉で働く人を増やす取り組みが急務。

市内事業所は減る傾向が続く。店舗リフォーム補助や農政では新しい取り組みも見られる。市内事業者、小規模経営者が続けられる支援を。子どもを取り巻く複雑な環境への対応は先生の数を増やすことが必要。一昨年の水害から対策も進むが、全ての被災者に寄り添い責任をもって対応を。

賛成

〔自由民主党〕

少子高齢化が進行する中、国は、経済財政運営

親が支払う額および加害元生徒のうち一部の者が支払った額を差し引いた額を、分割して支払うこととなった。

関加害者側が完済する時期はいつ頃になるのか。

〔支払いは年月は、11年6カ月となる。

減が際立つ。居場所や交通の確保など高齢者が暮らしていきける環境整備に向き合うべき。保育士や介護など福祉で働く人を増やす取り組みが急務。

市内事業所は減る傾向が続く。店舗リフォーム補助や農政では新しい取り組みも見られる。市内事業者、小規模経営者が続けられる支援を。子どもを取り巻く複雑な環境への対応は先生の数を増やすことが必要。一昨年の水害から対策も進むが、全ての被災者に寄り添い責任をもって対応を。

賛成

〔公明党〕

党派としても重点要望としてあげてきた、待機児童対策などの子育て支援策、防災減災につながる事業などの公共事業、各種予防接種・がん検診など健康施策、暮らしを守る諸施策、DMO川越やグリーンツーリズムなど地域活性化への取り組みなどが盛り込まれており、大きく評価するところである。平成31年度は、オリンピックゴルフ競技が川越で開催される前年である。党派としても要望しているが、2020年東京オリンピック・パラリンピック開催を、川越市の新たなまちづくり

の方針として「少子高齢化の克服による持続的な成長経路の実現」を掲げ潜在成長率を高めていくとしている。本市も、少子高齢化対策や高齢者福祉の充実、さらには将来の川越の発展につながる施策の展開に加え、安定的な行財政運営が求められる。そこで、平成31年度一般会計予算を確認すると、500億円に達する民生費では、少子化対策経費や高齢者福祉、障害者福祉サービス等に係る社会福祉費が増となる。また、中小企業経営に対する支援やグリーンツーリズムへの取り組みなどから、直面する課題に対応するとともに新たな魅力の創出にも配慮した予算であると評価する。平成31年度は、オリンピック開催に向けた準備や、市制施行100周年に向けた取り組みなど、重要な1年間になると考える。本市にとって明るい未来となるよう、重要施策に取り組むことを望む。



市政に関する一般質問

今定例会では、25名の議員が一般質問を行いました。



会派名 議員氏名
一般質問の表題
質問の番
順

問
【質問の約
要】

【答の要約】
付いた言
の複数発
の者は者
の複数を
印は者
の複数を
※印は者
の複数を
※印は者
の複数を
※印は者
の複数を

【答弁者】
※

会議録の閲覧等

【インターネット録画放送】
川越市議会ホームページで
ご覧になれます。
【今定例会の会議録】
議会ホームページ、
または図書館等で
5月下旬頃から閲覧できます。
【閲覧場所】
図書館／市民センター／議事事
務局／情報公開窓口（東庁舎）



やまぶき会 小高 浩行 1
子どもが本に親しむ効果は

問 子どもが本に親しむこ
とによる効果は大きいと
考える。「夜9時以降は
電子機器を親に預けて本
を読む」となどのスロー
ガン掲げる考えを問う。
答 教育長 子どもが本に
親しむことは、言葉を学
び、感性を磨き、表現力
を高め、想像力を豊かな
ものにし、人生をより深
く生きる力を身に付けて
いく上で欠くことのでき
ないものである。現在、
市内各学校で朝読書など
を取り入れているが、今
後は、乳幼児期から小学
生、中学生に至るまで、
本に親しむ機会の提供に
努める。また、家庭にお
ける本に親しむ環境を醸
成するため、保護者に対
して、スローガン掲げ
るなどの啓発をしていく
ことを考えていく。
本を活用しまちづくり



やまぶき会 中原 秀文 2
高齢者の居場所探しのため

問 生きがいづくり支援策
として高齢者の居場所探
しのため市内の活動グル
ープや就業起業情報を一
元管理し窓口を設置すべ
きと考えるが市の見解は。
答 栗原副市長 地域デビ
ューなど地域社会への参
加を促進するため、高齢
者が求める情報を一元的
に管理し、身近な窓口で
提供していくことは必要
なことと認識している。
問 高齢者生きがいづくり
子どもの長所を伸ばす
問 川越市の観光



自由民主党 関口 勇 3
和服観光客の増加について

問 和服、着物での観光は、
川越の特徴の一つとして
大いにPRをすべきと考
えるが、市の考えは？
答 産業観光部長 着物は、
古い町並みにふさわしい
ものであり、川越の特徴
として定着してきている
と実感している。
市では、川越が着物の
まちであることを、引き
続き、SNSや各種ポス
ター、イベントなどを通
じて発信していく。
今後も、川越が着物の
まちであることを、より
一層PRすることで、川
越と着物の良さを伝えて
いきたいと考えている。



自由民主党 栗原 瑞治 4
集団資源回収の推進を！

問 団体の活動資金確保、
地域コミュニケーション活
性化、ゴミ処理経費節約等
多くのメリットがある集
団資源回収を優先させる
ことについて市の考えは。
答 環境部長 集団資源回
収は、ごみの減量・資源
化の推進を目的に、集団
回収報償金を交付し、市
民と行政が一体となって
取り組んでいる。集団資
源回収事業については、
広報やホームページ、冊
子「家庭ごみの分け方・
出し方」や自治会回覧等
を通じ、周知・啓発を行
っている。さらに、広く
市民に事業の効果や効率
性について認識を高めて
もらえるよう、地域の環
境美化を中心に活動して
いるかわごえ環境推進員
にも協力を得るなど、啓
発に取り組んでいく。
問 集団資源回収の推進



自由民主党 吉敷 賢一郎 5
富士見川越バイパスの延伸

問 本市と外環道を結ぶバ
イパスの延伸は、東京方
面への利便性が向上する
本市にとって重要な事業
と考える。早期実現に向
けた市長の考えを問う。
答 市長 バイパスの延伸
については沿線の8市町
で「一般国道254号和
光川越間バイパス建設促
進期成同盟会」を結成し、
要望活動を続けている。
このバイパスが東京外か
く環状道路へ接続すると
川越方面から東京方面へ
のアクセス性と利便性が
向上する。また、東京方
面から川越への観光や業
務の交通にも寄与する重
要な事業と考える。今後
も沿線自治体と連携し、
早期完成に向け、より一
層国および埼玉県への要
望活動に努める。
問 音楽のある暮らしに
問 東部地域の将来像



自由民主党 海沼秀幸 6
西武安比奈線鉄道敷道路化

問地元からの要望や川越増形地区産業団地整備などを踏まえて、大東地区の道路に対する今後の市の考え方について伺う。

答建設部長 大東地区の道路については、川越増形地区産業団地の開発に伴う交通協議によると、関係する車両の増加は限定的と想定されているが、幹線道路のさらなる渋滞と生活道路への車両の流

入が考えられる。そうしたことから、地元からの鉄道敷の活用による道路整備の意見も踏まえ、産業団地の整備に伴う交通への影響が最小限となり、地域の利便性の向上が図られる交通対策について、関係部署および関係機関と連携して調査研究していきたいと考えている。

問庁舎セキュリティ対策
答大東地域の交通対策



公明党 中村文明 7
特別支援教育の充実を

問新年度の教育行政方針にもあつたが、全校設置を含めた、特別支援教育の充実に向けて、教育的ニーズにどのように対応するのか。

答教育長 本市では、新設特別支援学級設置計画を作成し、毎年見直しながら、全校設置を目指している。特別支援教育の充実に向けて、専門性の高い教

員を配置し、児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた多様な学びの場を提供していくこと、教職員の特別支援教育へのさらなる理解や指導力の向上を図ること、さらに、特別支援教育支援員の増員や活用についての工夫改善等を通し、適切に支援できるようにすることなどに取り組んでいく。

問スポーツ分野で活躍している子ども達への表彰と同様に、文化芸術分野で頑張っている子ども達を川越市として表彰する機会を創設してはどうか。

答文化スポーツ部長 本市の児童生徒が日々努力し、全国レベルの大会に参加することは、本市にとっても喜ばしく、また、盛り上げていくべきであると考えている。文化芸

問活躍する子ども達への支援

術関連で活躍し、優秀な成績を収めた子どもたちについては、表彰される機会が少ないことから、文化芸術で活躍した子どもたちの表彰などの実施について、今後、前向きに検討していきたい。



公明党 桐野忠 8
避難所での課題と改善策

問今回の質問で、避難所では、暑さ対策・電源確保等の多くの課題があると認識したが、市としての改善策をどう考えるか伺いたい。

答栗原副市長 近年、全国各地で発生した災害による避難所運営においても、設備面、運営面等でさまざまな課題が指摘されている。

策や電源対策など避難所における生活環境の確保に努めるとともに、国のガイドラインや、被災地等での課題や対策事例を参考に、避難所運営マニュアルの改訂を行う他、市民との協働の訓練を実施するなど、有効な対策を講じていきたいと考えている。

問防災対策



政晴会 明ヶ戸亮太 10
ポリテックの実装に向けて

問テクノロジの活用はさまざまな政治分野において質の向上や効率化が期待されるが、本市のテクノロジ導入に対する考えを伺う。

答総合政策部長 少子高齢化の進展により、ヒトやモノが減少していく社会構造において、これらをテクノロジが代替していくことは必然であり、ビッグデータやAIなど

のテクノロジを導入していくことも必要なことであると考えている。導入に当たっての課題は、人材確保、機器や通信網の整備、財政的な課題、セキュリティ対策などが考えられる。国や他団体の動向を注視するとともに、導入に向けた調査、研究を進めていきたい。

問ポリテック



立憲・国民 片野広隆 9
文化芸術分野で頑張る子へ

問市制施行100周年以降のまちづくりの方向性も定める次期の計画策定には、若い世代の視点も取り入れ、参画につなげていくべきではないか。

答市長 現在、全国的に人口減少と超高齢社会の到来という大きな課題に直面しており、団塊の世代が後期高齢者となる、2025年問題への対応を具体的に意識してい

なければならない。そのため、高齢者施策の検討と併せ、魅力的なまちづくりを進める上で、若者の視点も欠くことのできないものと認識する。今後の計画策定に当たり、若い世代の視点も重視し、これを取り入れる工夫により、まちづくりへの積極的な参画につなげていきたいと考えている。

問今後のまちづくり

なければならない。そのため、高齢者施策の検討と併せ、魅力的なまちづくりを進める上で、若者の視点も欠くことのできないものと認識する。今後の計画策定に当たり、若い世代の視点も重視し、これを取り入れる工夫により、まちづくりへの積極的な参画につなげていきたいと考えている。



政晴会 樋口直喜 11
将来の川越を見据えて

問将来の川越を見据えて

なければならない。そのため、高齢者施策の検討と併せ、魅力的なまちづくりを進める上で、若者の視点も欠くことのできないものと認識する。今後の計画策定に当たり、若い世代の視点も重視し、これを取り入れる工夫により、まちづくりへの積極的な参画につなげていきたいと考えている。

なければならない。そのため、高齢者施策の検討と併せ、魅力的なまちづくりを進める上で、若者の視点も欠くことのできないものと認識する。今後の計画策定に当たり、若い世代の視点も重視し、これを取り入れる工夫により、まちづくりへの積極的な参画につなげていきたいと考えている。



市民フォーラム 伊藤 正子 12
統計に基づいた女性施策等

問 人権を尊重し、あらゆる分野において多様な生き方が選択できるような女性の視点を施策に取り入れることは重要である。川越市の考えを伺う。

答 市民部長 本市では、現在、第五次川越市男女共同参画基本計画に基づき、各種施策の推進に努めている。

あらゆる分野に女性の視点を取り入れることは



男女共同参画社会の実現のために重要であると考えており、今後もさまざまな分野において女性の参画を促進し、女性の視点が施策に取り入れられるよう努めていく。

問 GW10連休への対応
答 市民の声を入れた施策



市民フォーラム 牛窪 多喜男 13
ハラスメントへの市の取組

問 職員からハラスメントの相談、訴えがあったが、行為者にハラスメントをしたとの認識がない場合の市の対応を伺う。

答 総務部長 行為者にハラスメントとの認識がない場合も、職員からの相談、訴えがある以上、川越市職員ハラスメント防止の指針に基づき、相談者からの同意の下、慎重に事実確認および調査を

実施する。

その結果、ハラスメントの事実が確認された場合は、行為者に対してしっかりと指導を実施するとともに、懲戒処分を行うなど適正な措置を講じる。

問 ハラスメントへの取組



公明党 田畑 たき子 14
地球温暖化対策について

問 地球温暖化対策の目標達成のためにどのような取り組みを行うのか、その見解を伺う。

答 環境部長 再生可能エネルギーの普及促進や、市民や学校教育への環境に係る取り組み、さらに事業者への支援に取り組む中で、経済発展や生活の質を維持、向上させながら地球温暖化を防止するためには、モノやエネルギーの普及促進や、市民や学校教育への環境に係る取り組み、さらに事業者への支援に取り組む中で、経済発展や生活の質を維持、向上させながら地球温暖化を防止するためには、モノやエ

ネルギーの普及促進や、市民や学校教育への環境に係る取り組み、さらに事業者への支援に取り組む中で、経済発展や生活の質を維持、向上させながら地球温暖化を防止するためには、モノやエ



公明党 近藤 芳宏 15
自転車政策の推進を！

問 コンパクトシティ・プラス・ネットワークのまちづくりの推進において、自転車活用と連携する必要性について伺う。

答 都市計画部長 都心核や地域核の駅周辺の都市機能の充実を図り、周辺の居住誘導区域からそれらの施設へ移動しやすい公共交通軸で結ばれた都市構造を目指すものであり、公共交通による移動

を補完するものとしての自転車の活用は、評価すべきものと考えている。自転車での安全・安心に移動できる走行空間の確保やコミュニティサイクルの活用は、居住を誘導することにもつながると考えており、多様な移動手段の確保による市民の暮らしやすさの向上に努める。

問 自転車活用の推進
答 活力溢れる職場づくり



公明党 小ノ澤 哲也 16
2度目の接種にも助成金を

問 肺炎球菌ワクチンの2度目の接種に対する助成金の要望を市民より受けました。接種後5年が経過し再接種する場合の公費助成に対する市の考えは？

答 保健医療部長 当初から導入された5歳階級を対象とした5年間の経過措置は、年明けに急ぎよ、さらに5年間の延長が決まったところだが、まずは、この経過措置延長に

対して、勧奨と再勧奨をしっかりと実施し全体接種率の向上を図ることが肝要と考えている。その上で、国の動向を注視しつつ、5年後の経過措置終了に向けて、任意接種の助成制度全体の見直しを図る中で、再接種についても検討していきたい。



市民フォーラム 高橋 剛 17
南古谷駅北口開設の効果

問 南古谷駅北口が開設されると、駅北側に広がる川越東部地域のまちづくりの拠点となる。北口開設が川越東部地域にもたらす効果をどう考えるか。

答 都市計画部長 南古谷駅北口開設に伴う都市基盤整備を段階的に進めるとともに、地域の特性に応じた持続可能な交通ネットワークの構築を図ることで、伊佐沼や埼玉医

科大学総合医療センターをはじめとする各施設への移動が容易になることから、市が進めている各プロジェクトとの連携も通じて、交流人口の拡大等による川越東部地域の活性化が期待されるものと考えている。

問 奨学金
答 川越東部地域ビジョン





日本共産党 池 浜 あけみ 18
人権としての生活保護を

問生活保護を受けることは「恥」ではなく憲法に保障された権利だが、必要な人が受けられていない。制度周知について市の考えは。

答福祉部長 改訂作業中の「生活保護のしおり」には、生活保護は誰もが受給できる権利である旨を明記している。生活困窮となり相談した人が、申請を控えることのない

よう、相談の際の対応には配慮している。

また、併せてホームページへの掲載、窓口等に設置するなど、市民に広く生活保護制度を理解してもらえよう努めていきたいと考えている。



問人権としての生活保護観光客と住民の共存



日本共産党 長 田 雅 基 19
子供の居場所づくり推進を

問貧困家庭の子どもは孤立してしまう傾向がある。困難な状況の子どもへの支援として、子どもの居場所づくりを推進する考えは。

答子ども未来部長 本来、子どもたちは、安心していられる居場所で信頼できる大人や友人と関わりを持つことで、コミュニケーション能力や自己肯定感が育まれていくもの



日本共産党 今 野 英 子 20
寺尾での住民説明会開催を

問台風第21号により寺尾地域で水害が発生してから1年半経過。被災者に対して市の取り組みなど住民説明会を行うべきと考えるが、市長の見解は。

答市長 被災した護岸に係る災害復旧工事の状況のお知らせや、管理用監視カメラ画像の暫定公開、川越市内水対応タイムライン（寺尾地区）の公開など、市の取り組みを実

施する機会を捉え、回覧やホームページを通して最新の情報が伝わるよう周知や説明を行ってきた。現在、説明会を行う考えはないが、今後も具体的な対策を実施する際には、いち早く地域住民への情報発信や説明すること等を、心掛けて対応していく。

問高齢者施策の推進を



日本共産党 柿 田 有 一 21
弱者に寄り添う市政へ

問社会的弱者や生活困窮者など困っている人たちの悩みや課題を解決するのは市の役割と考えるが、市長はこうした人たちに寄り添う考えはあるのか。

答市長 目指すまちの姿である「住むことに誇りを持ち、住んでよかったと思えるまち 川越」の実現には、こうした人たちを含めた市民みんなにそう感じてもらう必要

がある。

経常的な予算が年々増加する中で、行政サービスを提供するには、事業や提供方法の見直しも必要で、その際は、丁寧な検討と説明が大切である。今後とも、機会を捉え、広く意見を聴き、しっかりと説明を行い、市政運営を行っていききたい。



日本共産党 川 口 知 子 22
鉄道敷の道路化調査を

問大東地区の交通渋滞解消のため、旧安比奈線の鉄道敷を道路にとの要望がある。課題解決のための調査を進めるべきだが市の見解を伺う。

答総合政策部長 大東地区の交通課題解決のためには、新たな道路を整備して国道16号へ接続することや既存道路の整備など、多角的な視野で検討する必要がある。旧安比

奈線鉄道敷は、形状や位置から道路として整備することも考えられるところであり、その整備効果を高め、大東地区の交通課題解決に寄与するものとなるよう、既存道路も含め、具体的に調査、研究を進めていきたいと考えている。

問非正規職員の処遇改善



政 晴 会 川 口 啓 介 23
ICTを活用した健康支援

問多数の住民に対し、個別指導と継続支援が可能となる、個別運動・栄養プログラムを提供し管理するシステムを導入できないか。

答保健医療部長 ICTを活用した健康づくり事業の中には、効果的に参加者の取り組みを「見える化」し、個別支援プログラムを提供するシステムもあると認識している。



今後、調査研究していきたいと考えている。

問アクティブシニア応援 RPAで業務効率化



自由民主党 吉野 郁恵 24
新河岸川舟運と高階活性化

問 高階地域の活性化に観光振興は効果的な施策の一つと考えるが市の見解は。

答 産業観光部長 高階地域は歴史的にも優れた資源を有しており、また、活性化に向けての地域の人たちの機運や取り組みも活発であることから、その取り組みを一步前進させることができるよう、地域の人たちの協力を得



やまぶき会 矢部 節 25
利便性の高いパンフレット

問 市作成の介護保険サービス利用の手引きと介護サービス事業者ガイドブックのハートページをまとめたパンフレットを作成できないか問う。

答 福祉部長 介護保険サービスの利用の手引きとハートページは、両冊子に一部内容が重なる部分もあるが、主に介護保険制度を周知するものと、介護サービス事業者を案

ながら、観光振興施策を推進していきたいと考える。また、中心市街地へ集中する観光客の分散化を図る上でも、郊外地域の魅力ある観光資源を磨き上げること、郊外地域への誘客を図り、にぎわいを創出することにより、地域の活性化につなげていきたいと考える。

内するものと掲載内容や発行形態、発行部数なども異なっている。一冊にまとめたパンフレットを作成することは、市民へ分かりやすく介護保険に関する情報を提供する視点から、その可能性について、今後、検討していきたい。

議会情報報



議員提出議案 川越市議会ハラスメント根絶条例

〇制定の趣旨

市議会議員の職員に対するハラスメントを防止し、および根絶するため、川越市議会ハラスメント根絶条例を制定しようとするものです。

〇制定の内容

ハラスメントの防止および根絶に関する研修の実施、ハラスメントの申し出があった場合等の議会（議長）による措置、ハラスメントの被害者のプライバシーの保護等について規定しようとするものです。

〇施行期日等

- (1) 公布の日としようとするものです。
- (2) 公布の日から3年以内に条例の施行の状況について検討し、その結果に基づいて、条例の見直しなどの必要な対応を行おうとするものです。

図書室委員会 広報紙編集委員会

3月14日、小高浩行委員の会派変更に伴い、図書室委員会および広報紙編集委員会の委員が、中原秀文議員に変更されました。

議会運営委員会

3月18日、小高浩行委員から委員の辞任願が提出され、25日、これを許可し、新たに、吉野郁恵議員を委員に選任しました。

2020年東京オリンピック・パラリンピック対策特別委員会

平成31年3月18日、2020年東京オリンピック・パラリンピック対策特別委員会は、これまでの調査結果を踏まえ、市に対して次のとおり要望しました。

- 〇ゴルフ競技に係る大会の円滑な運営が図られるよう、関係機関等と連携し、競技開催都市としての責務を果たすこと。
- 〇大会期間中、ゴルフ競技会場周辺はもとより、市民生活への影響を最小限に抑えること。
- 〇会場への輸送には円滑な輸送体制の整備、バリアフリー化の促進等の取り組みや安全対策を行うこと。
- 〇大会の円滑な運営を支えるボランティアの体制を整備するとともに、大会後も市民のボランティア活動の促進を図ること。

- 〇川越を訪れるさまざまな方が快適に滞在できるよう、多言語による対応などきめ細やかな案内や暑さ対策に努めること。
- 〇大会に向けて、スポーツをはじめ、文化芸術、教育などのさまざまな分野での事業の実施や新たな取り組みにより、より多くの市民の参加を得て大会への関心を高めるとともに、大会後もそれぞれの分野の事業の振興を図ること。
- 〇事前合宿誘致国とのスポーツや文化事業を通じた交流を図ること。
- 〇大会を機に本市を訪れる外国人と市民との交流や、将来を担う子どもたちが世界の多様な文化に触れる機会の創出などに取り組み、多文化共生社会への理解が進むように国際交流の推進を図ること。
- 〇バナーフラッグや花などにより市内を飾り付け、華やかさを演出したお出迎えに努めること。

一般質問のインターネット中継を 始めました!

これまで本会議の開会日、議案質疑日、最終日の模様をインターネット(ライブ、録画)中継していましたが、平成31年第1回定例会から一般質問日についても中継を始めました。

●川越市議会ホームページ

<http://www.city.kawagoe.saitama.jp/shigikai/>

※スマートフォン専用ページもございます。

【川越市議会ホームページ】⇒【議会中継】⇒「川越市議会 議会中継のページはこちら(外部サイト)」の順にクリックしてください。

右の2次元バーコードからも
アクセスできます。 →



点字版議会だより・ 音声版議会だよりを発行します

今号より、点字版の議会だよりおよび音声版の議会だよりを発行します。発行時期は、5月下旬頃を予定しています。

送付を希望する方は、議会事務局までご連絡ください。

なお、点字版の議会だよりは、図書館でもご利用いただけます。

※音声版の議会だよりは、CDでの提供となります。



問い合わせ先 議会事務局(市役所本庁舎6階)

電話 : 049-224-6067

FAX : 049-224-5394

E-Mail : giji@city.kawagoe.saitama.jp

議場コンサート



2月21日、今定例会の開会日に議場コンサートを開催しました。

今回は、県立川越高等学校音楽部により、「八木節」、「乾杯の歌」、「いざ起て戦人よ」、「斎太郎節」の4曲の演奏が行われました。



議場コンサートは、日本の文化に関係のある楽曲等の演奏を通して、参加者に日本文化の魅力を発信するとともに、東京2020大会に向けた参加感を創出し、東京2020大会会場市としての機運の向上を図るため、東京2020参画プログラムの認証を受けています。

今定例会の傍聴人数

No. _____

傍聴券

平成31年川越市議会第1回定例会
合計91名の方が傍聴されました。

開会日	15名
代表質疑	7名
議案質疑①	5名
議案質疑②	1名
一般質問①	32名
一般質問②	10名
一般質問③	7名
一般質問④	11名
最終日	3名

川越市議会

次回もお待ちしております



発行 川越市議会
編集 川越市議会広報紙
編集委員会
電話 049-224-6067

市民ニーズに的確に対応できるように、予算執行にも注視してまいります。
(片野広隆)

平成31年度一般会計予算では、待機児童解消に向けた保育所整備をはじめ、新たに供用が開始された児童発達支援センター運営管理などの子育て関連予算とともに、河川改修や内水対策など災害に強いまちづくりの予算も計上されています。

編集後記

木々もすっかり芽吹き、新緑の葉が目にも美しい季節となりました。

私たち、24期川越市議会議員の任期最後となる第1回定例会では33日間の会期中で41議案が議決されました。